

厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等克服研究事業
「先天性心疾患を主体とする小児期発症の心血管難治性疾患の救命率の向上と
生涯にわたる QOL 改善のための総合的研究」
分担研究報告書
-教育セミナーの実施と心臓標本の 3D デジタル化-

研究分担者 稲井 慶 東京女子医科大学

研究要旨 心臓移行期医療に関する臨床研究を行うとともに、教育セミナーを開催し、専門医のみならず関係各科や医師以外の医療スタッフの教育を行った。先天性心疾患の心臓標本を 3DCT でデータ化し、専門医育成への教育コンテンツの作成を行った。

A. 研究目的

先天性心疾患患者で成人期に至った患者の QOL や治療戦略に関する研究を行うとともに、疾患についての教育コンテンツを作成し、専門医の教育と育成を行う。

B. 研究方法

成人先天性心疾患分野の臨床研究を行う。さらに、教育セミナーを開催し、専門医のみならず、関係各科や医師以外の医療スタッフの教育を行う。また、心臓標本のデータ化を行い、専門医教育に役立つコンテンツを作成する。

(倫理面への配慮)

特になし

C. 研究結果

2023 年 5 月と 10 月に成人先天性心疾患セミナーを開催し、先天性心疾患の移行期医療に関する教育的講演を行った。また、研究発表に示したような論文を作成した。東京女子医大に保存されている。先天性心疾患の肉眼的標本を 3DCT で撮像して、データ化を 50 体施行した。

D. 考察

移行期医療の重要性や問題点について

医師および医療スタッフしっかりとした学びの場を提供できたと考えている。臨床研究では有用な情報を発信することができた。さらに、標本についての教育コンテンツについても一部ではあるが、計画がすすめられた。

E. 結論

先天性心疾患の移行期医療に関するニーズと問題点について理解を深めるとともに、教育にも貢献できたと考える

F. 健康危険情報

G. 研究発表

1. 論文発表

Kubota K, Inai K, Shimada E, Shinohara T. α/β - and β -Blocker Exposure in Pregnancy and the Risk of Neonatal Hypoglycemia and Small for Gestational Age. Circ J 2023; 87: 569-577. PMID: 36823100

Wakisaka Y, Inai K, Sato M, Harada G, Asagai S, Shimada E. Utility of urinary liver-type fatty acid-binding protein as a prognostic marker in adult congenital heart patients hospitalized for acute heart failure. Heart and Vessels 2023; 38:371-38. PMID:36169710

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

2. 学会発表

なし

H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得